

# 取付・取扱説明書

## スリムポーチ

名札

インターホンパネル  
(子機別途)

新聞ホルダー

新聞受

○スリムポーチ S

○スリムポーチ T

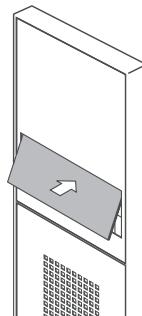
※居住者の方に必ず本書をお渡しください。

このたびは<スリムポーチ>をお買いあげいただきありがとうございました。ご使用の前にこの説明書をお読みいただき<スリムポーチ>の機能をご理解のうえ、末永くご愛用ください。お読みになったあとは必ず保管してください。なお保証書は集合住宅・テナントビル等共用の場所でお使いの場合、納入現場単位にて管理責任者又は代表者の方へ発行しております。ご入用の際は弊社までお申し付けください。

### ●名札について

図のようにプレートの上側を押し付けながら上げると名札が取り出せます。

はめ込むには、名札を上方に差し込み、押し付けながら下げます。

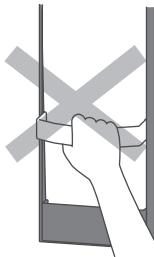


#### 注意 注意していただきたいこと

##### ●ぶら下がったり、足を掛けないでください

(スリムポーチ T)

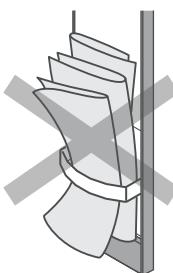
新聞受けを他の用途にご使用に  
ならないでください。特に新聞  
ホルダーや新聞受けにぶら下が  
ったり、足を掛けたり、重量物  
を下げたり、ロープなどをかけ  
たりすると破損する事があり、  
大変危険です。



##### ●新聞をつめ込みすぎたり、

長期間放置したりしないでください

(スリムポーチ T)



## 定期的なお手入れについて



#### 注意

製品の細部までお手入れされる場合は、板金製のため手を切る恐れが  
ありますので、必ずゴム手袋などで手を保護するようにしてください。

ステンレスは定期的にお手入れをする必要があります。

特に工場地帯で煤や鉄粉が付着しやすい場所や、海岸が近く潮風に  
さらされる場所ではお手入れをおこたるとサビを誘発し、“もらいサビ”  
を起こします。また、錠前その他部品に影響を与え故障の原因にもな  
ります。一般的の場所であっても常に清浄を保つよう、定期的なお手  
入れが必要です。

#### [製品外部]

柔らかい布で拭き掃除してください。汚れのひどい場合は中性洗剤を含ませた  
布で拭いた後、水拭きしてください。その後、から拭きして水分を完全に取り除いて  
ください。ベンジン、シンナー、みがき粉、タワシなどを使って清掃することはお避  
けください。変色、キズ、塗装ハクリの原因となります。

#### [製品内部]

柔らかい布で拭き掃除してください。その際に微細な研磨粉により布が  
黒ずむ場合がありますが、人体に影響を及ぼすものではありません。

#### ●清掃回数の目安

(1年あたりの回数)

環境 材質	海岸地帯	工業地帯	市街地	田園地帯
ステンレス (素地)	10~20	6~10	4~8	2~4

(注)

海岸地帯、工業地帯などの環境では比較的早くサビが発生し、台風通過時には内陸部まで海岸地帯同様の塩害が発生することがあります。このような場合は、サビが発生する前にこまめにお手入れ(清掃)する必要があります。

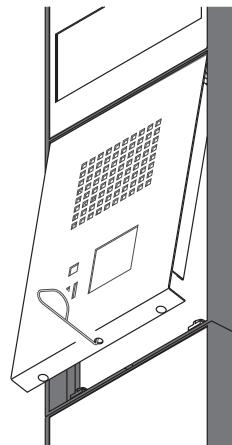


#### ●ステンレス製品のサビについて

ステンレスが腐食に対して強いのは、表面に独特の保護皮膜が形成されるからです。この皮膜は空気中の酸素が触れている間は優れた耐食性を示す性質を持っていますが、ステンレスの表面が汚れてくると、酸素との接触が妨げられるのでサビが発生することができます。従って、ステンレスは決して「サビない」ものではなく、むしろ「サビにくい」金属と言えます。一旦発生したサビは落とすことが難しいので、ステンレスの汚れに注意して日頃からこまめにお手入れをしてください。サビの発生を防ぐことができます。

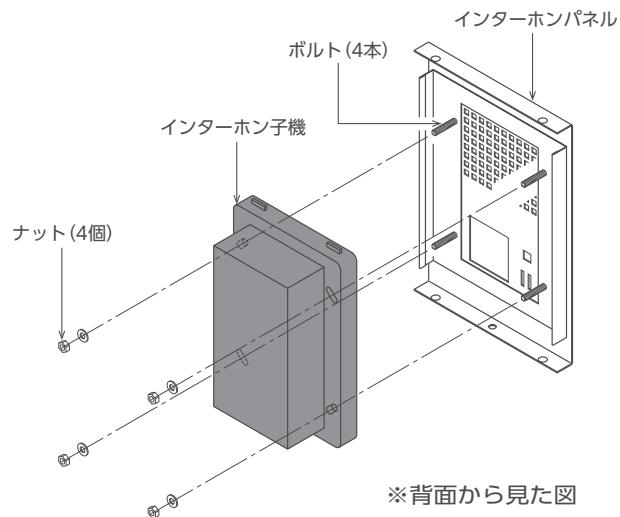
### ●インターホンパネルの取外し方法

パネル専用工具をインターホンパネル下の隙間に差込み、インターホンパネル下部中央の穴に引っ掛け、手前に引くとインターホンパネルが外せます。



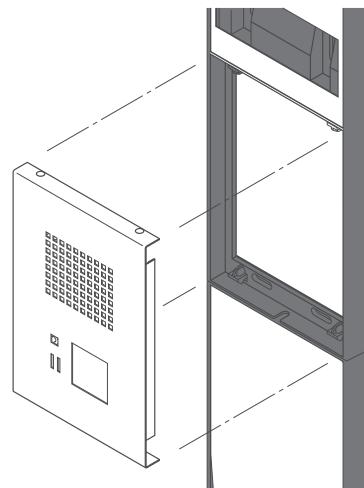
### ●インターホン子機の取付

インターホンパネル背面のボルトへ  
インターホン子機の取付穴を通し、  
ナットで締め込みます。



### ●インターホンパネルの取付け方法

インターホンパネルの取付けは、図のように正面から水平に  
押さえつけるとインターホンパネルをセットできます。

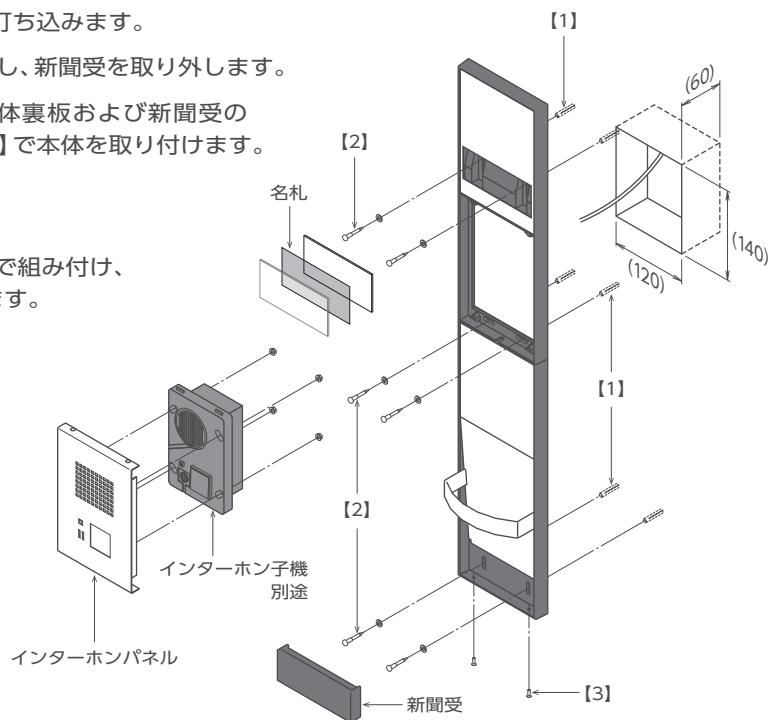


## ■ スリムポーチ T 取付方法

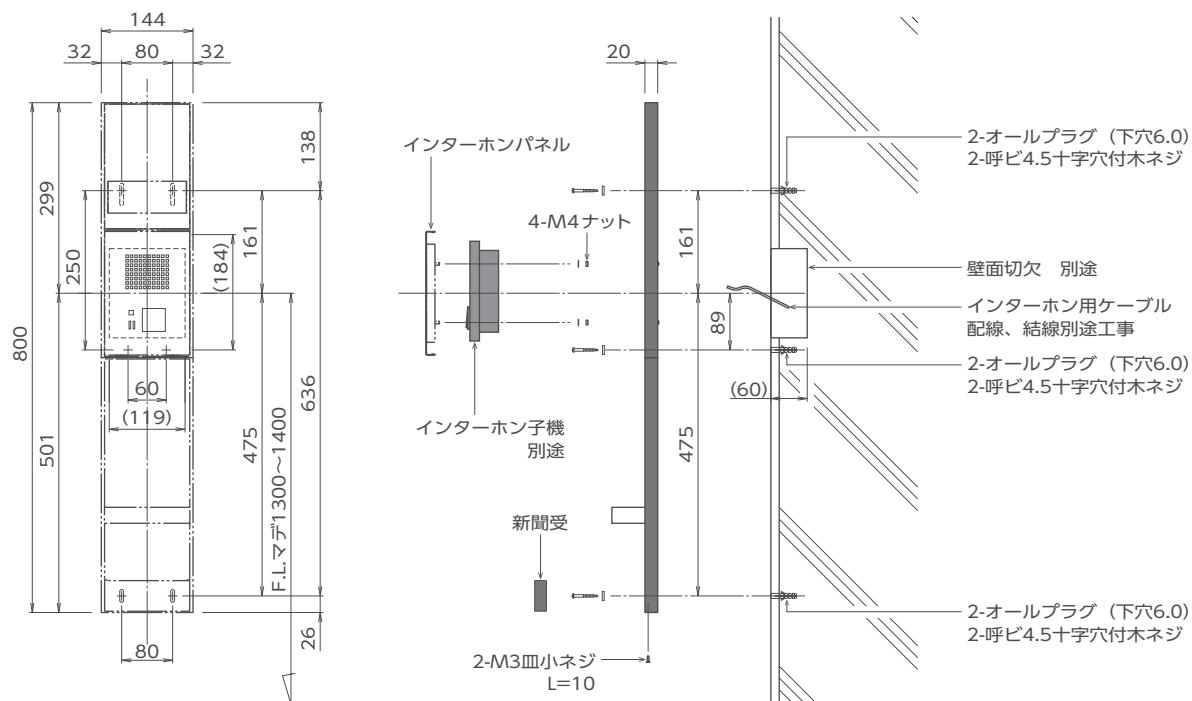
本体取付工事士の方へ

### ●取付手順

- 1) 取付図に従って図の様にプラグ【1】を打ち込みます。
- 2) 本体下部からM3皿小ネジ【3】2本を外し、新聞受を取り外します。
- 3) 名札の内部・インターホンパネル内部本体裏板および新聞受の内部本体裏板の穴より壁面に木ネジ【2】で本体を取り付けます。
- 4) 名札と新聞受を本体へ組み込みます。
- 5) インターホン子機を結線してから、子機をインターホンパネルへナット4個で組み付け、インターホンパネルを本体へ組み込みます。



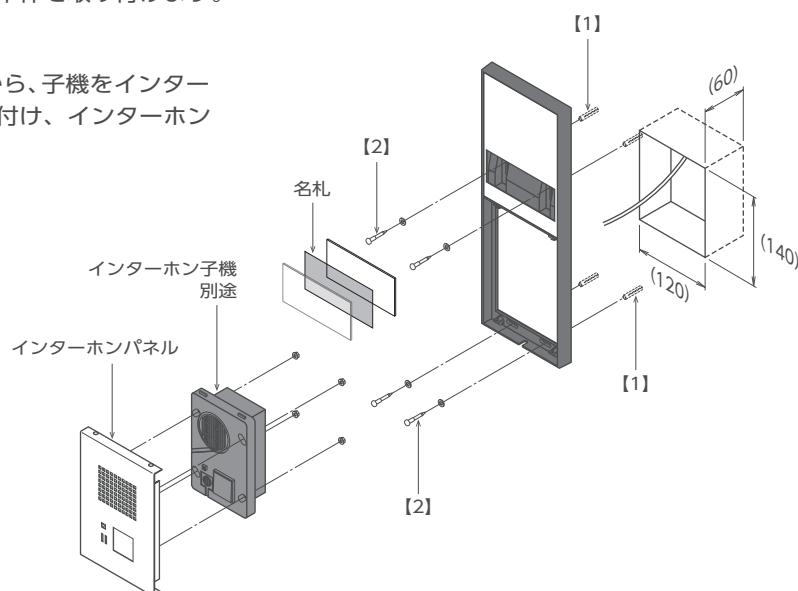
### ●取付図



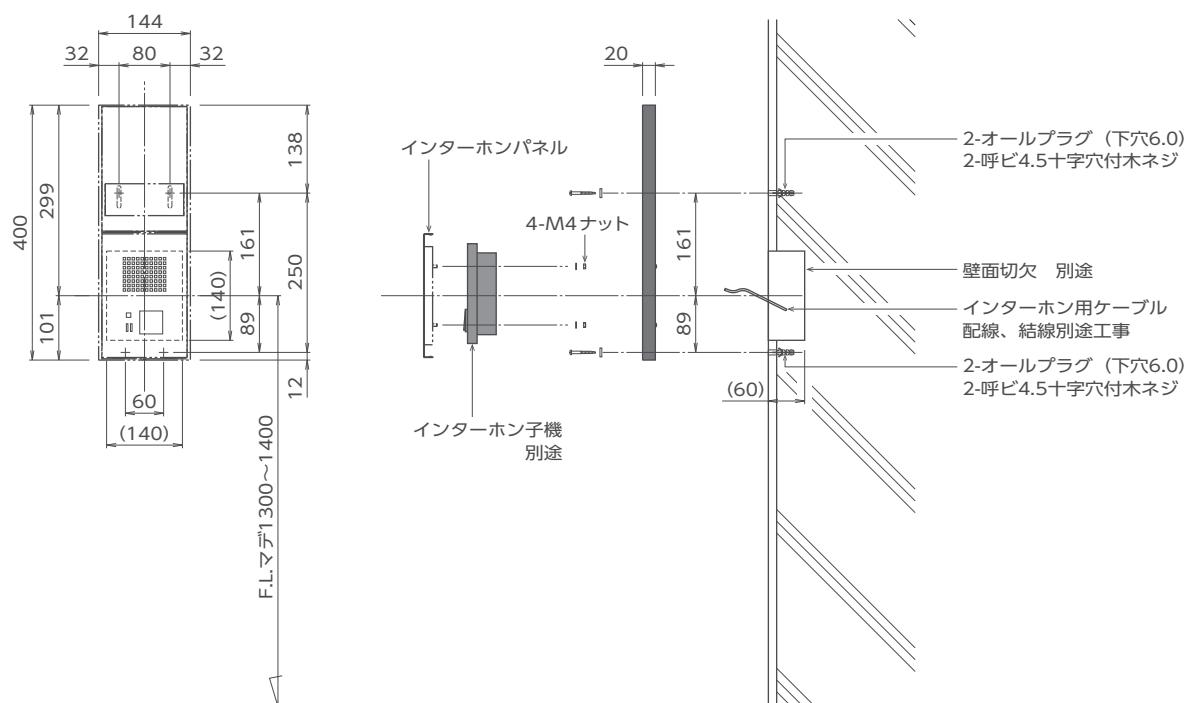
インターホンの配線・結線は電気設備工事。※壁埋込みは不可です。

### ● 取付手順

- 1) 取付図に従って図の様にプラグ【1】を打ち込みます。
- 2) 名札の内部およびインターホンパネル内部本体裏板の穴より壁面に木ネジ【2】で本体を取り付けます。
- 3) 名札を本体へ組み込みます。
- 4) インターホン子機を結線してから、子機をインターホンパネルへナット4個で組み付け、インターホンパネルを本体へ組み込みます。

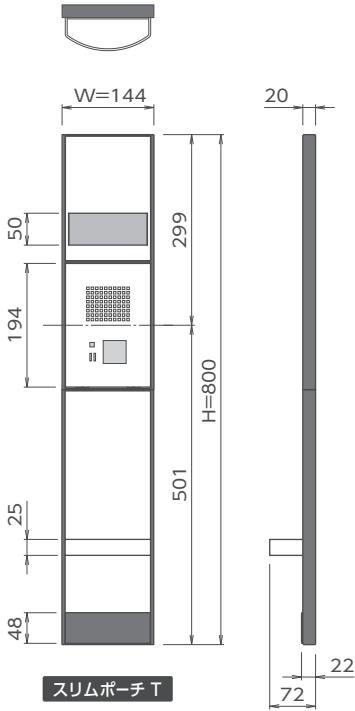
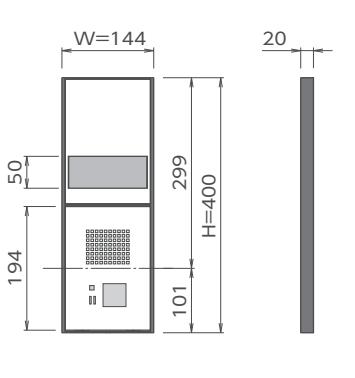


### ● 取付図



インターホンの配線・結線は電気設備工事。※壁埋込みは不可です。

## ■ 標準仕様／付属品リスト／外寸図

外寸図		標準仕様／付属品リスト			
T	 スリムポーチ T	本体 ABS樹脂(黒) 室名札 ステンレス 0.5t ヘアライン仕上(ヨコ目) 名札／ネームペーパー(グレー)・塩ビ(透明1.0t/白1.0t) インターホンパネル ステンレス 0.8t ヘアライン仕上(ヨコ目) 裏面サランネット貼付(インターホン子機・本体別途) 新聞受 パネル／ステンレス 0.5t ヘアライン仕上(ヨコ目) ホルダー／ステンレス FB2×25 ヘアライン仕上 落下防止／ABS樹脂(黒)			
		木ネジ	座金	樹脂プラグ	パネル専用工具
S	 スリムポーチ S	     	     	     	
		木ネジ	座金	樹脂プラグ	パネル専用工具



## 施工上の注意事項

!**注意 雨がかかる場所への設置は避けてください。**

※取り付け後、内外装工事を行う場合は製品に養生を施してください。

工事によるチリやホコリなどの汚れを、製品に付着したままにすると「もらいさび」を起こす場合があります。

※清浄薬液が付着しないようにご注意ください。

得にタイルなどの清浄液がかかると「さび」が発生しますので、特にご注意ください。

### ■アイテム保証書

1. 保証期間 竣工引渡日から2年間（本体プレート・新聞受部材 5年間 但し稼動部分を除く）

2. 保証規定 保証期間内に製造上に起因する故障が本製品に認められた場合、無償で修理致します。

但し、インターホン機器の故障及び電気設備工事に起因する故障は含まれません。本製品の故障の有無にかかわらずいかなる配達物・収納物であっても、盗難あるいは紛失、損傷、汚染した場合、当社はその責任を負わないものとします。なお次の場合は保証期間中でも「有償修理」と致します。

(1) 取扱い上の不注意や誤ったご使用方法、適切な維持管理をして頂けなかったことによる故障、及び損傷。

(2) 取付説明書に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合。

(3) 建築躯体の変形など本製品以外の不具合に起因する故障、及び損傷。（4）塗装の色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の現象。

(5) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。（6）ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。

(7) 火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・水害その他天災地変または戦争・暴動などの破壊行為による故障、及び損傷。

●保証規定は日本国内においてのみ有効です。離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理の場合は、出張に要する実費を申し受けすることがあります。

●本書は必ず保管してください。

### ■取り替えパーツについて

本製品の取り替えパーツは名札です。パーツの保有期間は生産中止後10年間です。

取り替えパーツは製品の機能を維持するために必要な部品で、仕様・外観が多少変わる場合があります。

### ● 製品に関する修理・取扱方法等のご相談窓口について

お問い合わせの際はご使用の製品の型式をご確認の上、  
下記へご連絡ください。

[製品名] プレイテム スリムポーチ



本社 〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-1-4 鈴木シャッターハウスビル 1F

営業課 TEL 03-5977-1761 / FAX 03-5977-1762

サービス課 TEL 03-5977-1765 / FAX 03-5977-1766

リフォーム課 TEL 03-5977-1768 / FAX 03-5977-1766

'26.01-HP

横浜営業所 TEL 045-470-5388 / FAX 045-473-0207

名古屋営業所 TEL 052-955-3807 / FAX 052-955-3887

大阪営業所 TEL 06-6305-3300 / FAX 06-6305-3320

福岡営業所 TEL 092-504-4475 / FAX 092-504-4482